少年センターだより

平成２７年５月１４日
発　行
日野町少年センター
日野町河原１丁目１番地
TEL/FAX　0748-53-1325
http://www.rmc.ne.jp/h.g-s.c

「日野のたから」を未来につなごう

日野町教育長　今宿　綾子

この度、日野町教育長に就任し、重責をお預かりすることになり、身が引き締まる思いでおります。もとより未熟者でございますので、皆さま方のご支援やご協力をお願いし、精一杯取り組ませていただく決意でございます。

今日、子どもたちを取り巻く社会環境や生活様式・価値観は複雑化・多様化しています。「いじめ」や「通学路における安全」などが社会問題となり、このような新たな課題に対し、子どもたちの視点に立ち、安全で安心な学校や社会の環境づくりが強く求められています。

一方、子どもたちの「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を培い、たくましい人を育てることは、変わることのない教育の大きな使命です。

このような中で、子育て、教育の営みは、家庭だけ、学校だけで成し遂げることは難しく、それぞれが役割をしっかり果たしながら、地域の多くの方々と連携し、情報や課題を共有しながら、一体となって取り組むことが大切であると思います。そして、私たち教育行政関係者は、これまで以上に感性を磨き、社会の変化や要請をとらえ、その環境を整え、信頼される教育の推進に向けて創造性と指導性を発揮することが必要になってきていると思います。

また、日野町には保幼小中高の校種を越えた教育の連携体制があります。この校種間のパイプを太くし、よりよい関係を築きながら取り組んでいきたいと思います。さらに学校ボランティアの方々のご協力も大変ありがたいものです。豊かな自然、遥かなる歴史に恵まれたふるさとのよさを実感し、地域の産業や文化の専門家からじかに教えていただくことは、何物にも代えがたい強い感化であり、実体験の少ない今の子どもたちにとって実物・本物に触れることは、挑戦心や意欲、感動を喚起していくことにつながってまいります。

「人と人のきずな」を大切にしながら、これからも地域全体で特色ある教育が実現でき、地域の未来を支える子どもを共に育てていくことができますよう、今後とも、皆さまのご指導、ご支援をどうかよろしくお願いいたします。

日野町少年補導委員会の活動

日野町少年補導委員会（会長 森田貞夫 ２３名）では、少年の非行防止と健全育成を目的に、補導委員相互の連携を図り、地域や関係機関と協力して補導活動や研修に励んでいます。

平成２６年度の活動を紹介します

街頭補導活動

毎週金曜日の夕方青色パトロール車で、量販店等や集落内をパトロールしました。また、氏郷まつり夏の陣や楽市楽座では会場内や周辺のパトロールを行いました。

上：青色パトロールカー
右：氏郷まつり会場パトロール

研　修

県内の少年補導委員で情報交換を行い活動のあり方を話し合いました。また、交野女子学院（大阪府）の施設研修や関係機関の研修会等にも参加しました。

「子育て講演会・少年センター研修会」を関係機関と合同で開催しました。

バルーン講習会

交野女子学院研修

非行防止啓発活動・環境浄化活動

青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間では、関係機関と共に協力店において啓発活動や巡回活動を行いました。氏郷まつり楽市楽座では、バルーンアートや啓発品を配布し薬物乱用防止の啓発活動を実施しました。また、幼稚園へは東近江警察署の協力を得て、ペープサートで防犯教室を行いました。

幼稚園防犯教室でペープサート「しらない人にはついていかない」を上演

店舗前で啓発活動

6月の活動予定

３日　県所長会
５日　街頭補導
９日　有害図書等立入調査
１１日　少年補導委員幹事会
１２日　街頭補導
１７日　無職少年対策指導員研修会
１９日　街頭補導
２３日　有害図書等立入調査
２５日　少年補導委員定例会
２６日　街頭補導
３０日　青少年の非行・被害防止強調月間推進対策会議

センター職員随時パトロール

NO!
大人がとめよう
地域でとめよう
未成年者の
喫　煙

未成年者の喫煙は法律で禁止されています。

「ひとりごと」

絶巧棄利

日野町少年センター所長　外池十三

日野町のシンボル綿向山の緑が一段と濃くなり心地よい季節となりました。

日頃は、地域の皆様には青少年の健全育成や、子ども達の登下校時の安全安心パトロール等様々な活動にご尽力、ご協力いただきありがとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

平成二十七年度も微力な私ですが所長をさせていただき与えられた使命を全ういたしたく誰もが気楽に少年センターを利用いただけるよう2名の職員ですが努力して参る所存ですので何とぞご指導ご協力をお願いいたします。

さて、今日青少年や子ども達を取り巻く環境は大きな、大きな変化をもたらしています。それはスマートフォンの存在です。どこかの大学の入学式で学長のあいさつの中で「スマホやめるか、大学やめるか」と迫ったことが話題になりました。今や中学生の五十%、高校生や大学生は九十%以上利用しているとの結果も出ています。スマホを持っている人全員とは言いませんが「ちょっと、ちょっと待っておにいさん・おねえさん起きている間はずっとスマホ・暇さえあればスマホ・スマホ依存症そんな生活ダメですよ、スイッチを切って本を読み、友達と直接出会って話をし、自分で考える習慣をつけたらどうですか。」と言いたくなります。うまく利用すれば便利であり、調べたいことや地図まで広い範囲で利用できます、こんな便利なスマホは一人一台を持つことになるかも知れません。中学生や高校生の皆さんはくれぐれも利用料金を考えて、使い方を間違わないように、犯罪に巻き込まれないように、朝寝坊して学校に遅れないようにお願いします。

一度「絶巧棄利」の生活をしてみませんか。

絶巧棄利（ぜっこうきり）
人によって巧みに作られた機械や道具など便利なものを捨てて、自然の生活に戻ること

少年センターってどんなところ

日野町少年センターは、日野町勤労福祉会館の2階にあります。

青少年の非行防止と健全育成を願って、少年補導委員の方や地域の方・関係機関と連携しながらいろんな活動をしています。

また、少年センターには、中学生や高校生、有職・無職少年が、学校のこと、家庭のこと、友達のこと等話に来てくれます。昨年度は、延べ五百十二人の青少年の来所がありました。

少年センターの主な活動は次のとおりです。

●街頭補導活動

青少年の非行を未然に防ぎ、早期に発見、指導するための「愛の声かけ」を行います。

☆各学区で少年補導委員と一緒に定期的な街頭巡回

☆行事開催時や長期休業中等の特別街頭巡回

☆職員による街頭巡回

●相談活動

本人・保護者・関係者から悩みや心配事の相談を受け付けています。

また、内容によって他の相談機関や専門機関も紹介します。

☆電話相談・来所相談・訪問相談

☆学校のこと・友達のこと・仕事のことなど

●広報・啓発活動

地域や家庭が青少年の問題に関心を持つように、青少年の現状や課題解決に向け啓発を行っています。

☆「少年センターだより」の発行、「啓発パンフレット」の配布

☆青色パトロール車による街頭啓発

●環境浄化活動

青少年の健全育成のために、有害環境を浄化するための活動を行っています。

☆図書・DVD等の販売店へ立入調査を行い、青少年への適切な販売を要請

☆白ポスト（有害図書・DVD等の回収BOX）に入れられた物品の回収

●無職少年支援活動

無職少年の就労・就学について支援します。

☆就職相談・紹介（ハローワークとの連携）就労後の支援

●関係機関・団体との連携

家庭・学校・地域・関係機関団体と連携を計ります。

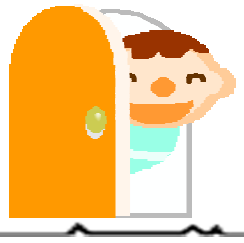
☆学校を定期的に訪問

☆関係諸団体との協議会開催

１人で悩まないでまずは少年センターへ相談を

少年センターでは、少年に関する悩みや心配ごと相談を行っています。本人だけでなく、家族の方の相談も受けています。無職少年の就労・就学の支援も行っています。

お気軽にお越しください。秘密は厳守します。



〇電話相談　〇面接相談　〇相談時間：月～金　9:00～16:30

日野町少年センター（日野町勤労福祉会館　2階）

電　話　0748－53－1325

E-mail　hino.t-syonen.c@rmc.ne.jp